

## 2020 年度 授業計画(シラバス)

学 科	看護学科		科 目 区 分	専門基礎分野	授業の方法	講義
科 目 名	病態総論(病理学)		必修/選択の別	必修	授業時数(単位数)	30 (1) 時間(単位)
対 象 学 年	1年生		学期及び曜時間	後期	教室名	
担 当 教 員	窪田 淳一 窪田 康浩	実務経験と その関連資格				
《授業科目における学習内容》						
生体機能学で学んだ「人体の構造と機能」に、何が生じて患者が苦しんでいるのか、「疾病の成り立ち」を理会する基礎である。科学的根拠に基づいた実践できる基礎的能力の根幹を成す科目である。病態総論では、用語の理解、そして構造の異常、機能の異常を学ぶ。症候論と各疾患の症状・診断・治療を学ぶために、まず臓器や細胞の変化を理解する。						
《成績評価の方法と基準》						
参加状況・筆記試験により総合的に評価						
《使用教材(教科書)及び参考図書》						
系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院						
《授業外における学習方法》						
《履修に当たっての留意点》						
授業の方法	内 容			使用教材	授業以外での準備学習 の具体的な内容	
第1回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 細胞組織の障害と修復について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	看護と病理学～第2章 細胞組織の障害と修復			
第2回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 循環障害について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	循環障害(第3章)			
第3回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 炎症と免疫について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	炎症と免疫			
第4回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 移植と再生医療について自分の考えを述べることができる 2. 感染と宿主の防御機能について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	移植と再生医療 感染と宿主の防護機能			
第5回	講義形式	授業を通じての到達目標	1.代謝異常、脂質異常について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく	
		各コマにおける授業予定	感染症: 主な病原体と感染症(第5章) 代謝異常、脂質異常症(第6章)			

授業の方法		内 容		使用教材	授業以外での準備学習の具体的な内容
第6回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. たんぱく質代謝、脂質代謝の異常について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	たんぱく質代謝障害(第6章)～ 代謝障害、脂質異常症(第8章)		
第7回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 先天異常と遺伝子異常について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	先天異常と遺伝子異常 腫瘍(第9章)		
第8回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 腫瘍の発生、細胞の特性について説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	腫瘍(第9章)		
第9回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 循環器の疾患とはどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	循環器系の疾患(第10章)		
第10回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 血液・造血器系の疾患とはどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	血液・造血器系の疾患(第11章)		
第11回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 呼吸器系の疾患とはどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	呼吸器系の疾患(第12章)①		
第12回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 呼吸器系の疾患とはどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	消化器系の疾患(第13章)②		
第13回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 腎・泌尿器・生殖器系の疾患はどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	腎・泌尿器・生殖器系の疾患(第14章)		
第14回	講義形式	授業を通じての到達目標	1. 内分泌系の疾患とはどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	内分泌系の疾患(第15章)		
第15回	講義形式	授業を通じての到達目標	脳神経・感覚器系の疾患はどのような病態か説明できる	系統看護学講座 専門基礎分野 病理学 医学書院	教科書の該当単元を読んでおく
		各コマにおける授業予定	脳・神経・筋肉系の疾患(第16章) 骨・関節系の疾患(第17章) 眼・耳・皮膚の疾患(第18章)		